

【安全だより】

【第2回 安全委員会の報告】

11月7日(木)はあいにくの雨の為、安全委員会による巡回パトロールは屋内作業のワイン仕込み作業及び清掃作業等を巡回しました。今まで屋内作業は巡回する機会が少なかったこともあり、今回清掃作業等の作業現場を巡回できたことは大変良かったと思います。ワインの仕込み作業現場では就業会員が連携を図って作業しており、また、清掃作業現場は作業手順が大変行き届いておりました。

屋外作業は雪囲い作業が佳境に入ってきていますが、事故もなく安全に作業をして頂き感謝いたします。残り最後まで安全第一で作業をお願いします。

◎留意事項

- ・新会員など、初めて作業をする会員へ作業内容をしっかり指導したほうがよい。
⇒事務局として作業内容を明確に説明していきます。

【県シ連・安全就業対策推進委員会による現場巡回指導の報告】

9月24日(火)に県シ連・安全就業対策推進委員会により、高畠町の作業現場(草刈作業)2か所を巡回し指導を受けました。巡回した現場は車の往来が多い道路に面しておりましたが、作業中の案内看板を設置し、飛び石防護ネットを使用し安全に配慮した作業をしておりました。

★指導事項★

- ・刈払機の持ち手のスロットル部分をテープで固定するのは危険である。
⇒転倒などにより刈払機から手を離してしまった場合に刈刃の回転が止まる安全装置ですのでスロットル部分をテープで固定するのは禁止です。
- ・刈払機を使用した会員との作業間隔が狭かった。
⇒周囲の作業状況を的確に把握し、危険のない間隔で作業を行ってください。



【会員の心得】

就業先場所では、次のことに注意して作業してください

- ★守秘義務・・・作業で知り得た業務の機密事項等を他人に漏らしてはいけません。
- ★マナー厳守・・・会員としての品位を高め、礼儀をわきまえて就業しましょう。
気持ちよく就業できるよう「あいさつ」を大切にしましょう。

【県シ連：令和6年度 安全就業推進大会の報告】

10月9日（水）に山形市山形ビックウィングにて県シ連：安全就業推進大会が開催され、安全委員長をはじめ安全委員のメンバー及び役職員の8名で参加、今年度の安全就業宣言がなされました。また、安全就業に関する標語の入選作品が発表されました。

【安全就業宣言】

山形県内のすべてのシルバー人材センターは、『安全はすべてに優先する』という基本理念のもと、『事故ゼロ』を目指し、組織一丸となって、安全就業と健康管理に取り組むことを、ここに宣言します。

1. 毎月の「安全点検の日」に、会員・役職員が一体となり、安全意識と事故防止対策を再確認します。
2. 作業開始前に、危険な箇所や手順の把握、器具や装備の点検を行い、事故を未然に防止します。
3. 一人ひとりが安全就業の主役であることを自覚し、日ごろから自らの健康状態を把握して、無理のない就業を行います。

★令和6年度 安全標語入選作★

最優秀：「事故ゼロは 何より輝く 金メダル」

三川町シルバー会員

優秀：「見落とすな ひやりハットは 赤信号」

河北町シルバー会員

：「シルバーの 信望高める 安全就業」

庄内町シルバー会員

※残念ながら当シルバーの標語は入選なりませんでしたが、会員の皆さんから頂いた主な標語作品をご紹介します。

「事故0で 地域のニーズに 応えよう」

屋代地区会員

「安全は 自慢と過信に 要注意」

中郡地区会員

I. 県シ連主催

「庭木剪定技能講習会」

9月19日（木）米沢市クリーンセンターで開催され、東置賜シルバーからは3名が参加しました。座学と実技講習を行い、脚立の安全な使用や基本的な剪定方法に関する技術を学びました。



II. 東置賜シルバー人材センター主催

「高齢者安全運転講習会」

10月25日（金）県南自動車学校にて開催された講習会に6名が参加しました。座学と県南自動車学校のコースを利用した実車による講習を行い、参加した皆さんは自身の運転を見直すことで、安全運転の知識と技術を学び直しました。

